

# 津山市第5次総合計画 地区別懇談会の様子と意見要旨 ～地域から津山の未来を考える！～

日時 平成27年2月7日(土) 10:00～ 場所 清泉公民館

参加された町内会支部名 : 神庭・滝尾・成名 参加者数 31名

市長の開会あいさつ



将来の津山市の人口推計の説明を聞いています



将来の津山市のことを真剣考えたご意見を大事にします



子育て中の方々からも、熱意ある意見が出されています





## 清泉公民館での市民のみなさんからの意見・提言です

- 高齢者が元気に生活できるよう、健康寿命を延ばし、QOL（生活の質）を高めるようにしてほしい
- 小中学校の統廃合については、学びの拠点と同時に、地域の核でもあることを重視すべき！
- 給食の地産地消率の向上と経費削減のため、必要な品種・数を生産する体制整備や、規格の見直しをしてほしい
- 中山間地域の維持のために、津山独自の政策が必要ではないか
- 若者の定住のために、企業誘致の際には、地元優先の雇用を条件としてはどうか
- 農業生産にも影響が出るほどひどいので、鳥獣害被害対策を積極的にしてほしい
- 観光については、お客さん目線での改善が必要
- 自分で立ち上がれる力をつける幼児教育と、親も子も育つ支援をしてほしい
- 人口等将来推計を、子ども達にも、分かりやすく、段階的に学ばせて、責任感や考える力を育てる方向性を目指してほしい
- 交通弱者対策と空いた公共施設を活用した多角的な拠点づくりを目指してほしい
- 普通に考えられることは、皆同じことを考えており、やってもムダ。逆転の発想で、独自のものを打ち出すべき。選択と集中を！
- 都市になろうとするのではなく、都市とのつながりによる活性化を目指してほしい
- 骨太な方針を決めてから、それに従って小さいところへ！

など、多様なご意見をいただきました。

また、資料を添えたご提案もありました。



**参加された皆さん、お忙しいところありがとうございました。**